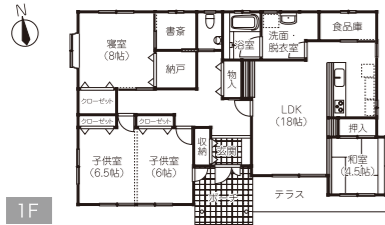


[DATA]  
 敷地面積：393.21㎡(118.94坪)  
 延床面積：118.63㎡(35.88坪)  
 1階：118.63㎡(35.88坪)  
 構造：木造軸組工法



1 家族が憩うのびやかなLDK。屋根の傾斜に合わせた勾配天井は、構造体の登り梁をあらわしに。右手は小上がりの和室。  
 2 玄関ホールは見上げるほど高い吹抜けの大空間。右手はLDK、左手は洋室、寝室へ。



高い吹抜けのLDKには、南面窓からたっぷりの陽光が入る。床は15mm厚のサクラ無垢フローリング、壁は透湿クロスに杉羽目板の腰壁。

家づくり本音トーク

今こそ買い時

流れとチェックポイント

診断チャート

住宅イベント

ふるさと信州環の住まい

住宅実例

優良住宅会社ガイド

薪ストーブインテリア

業者選び

間取り

坪単価

見積もり

コストダウン

収納

調理器具給湯器暖房機器

ショールーム

家づくりの手引

資金計画

補助金ガイド

## 設計のポイント

### 開放的で迫力のある平屋の住まい

暮らしやすい生活動線、子どもの成長や老後の生活を考え将来を見据えた平屋ですが、十分な天井高を取り開放的に、天窓から陽射しを入れて明るい空間づくりをしています。構造も長期優良住宅の基準をクリアした高い品質。機能的で開放的、木のぬくもりを感じて長年住み継ぐことができる家といえるでしょう。



3 白壁と木のぬくもりが心地良い空間を演出。珍しいガラス瓦で光を採っている。  
 4 トップライトは日中の明るさとは違って、陽が落ちると幻想的な雰囲気。

## ワンランク上の基準で建てた呼吸する100年住宅

大屋根をかけた1邸は、一見2階建て風のスケールを感じさせる平屋の家。平屋を選ばれた一番の理由は、家族の絆を大切にしたいというーさんの意向でした。「2階建てで上下に家族がわかれるよりも、1階でみんなが同じ視線でいられるようにしたかったんです」と、コミュニケーションを第一に考えて、ずっと仲良く暮らしていきたいという思いが形になりました。個人的なアール屋根をかけた玄関ポーチを抜けて、玄関に入ると高い吹抜けのホールに驚かされます。ここを基点に居室などが展開。暗くならがちな廊下はトップライトからやわらかな外光がそそぎ込みます。LDKはひとつながりの大空間。壁面に設けられた造り付けのコレクションボードは、家族の歩みを見ることができ、奥様のキッチンがカウンターを隔てて、奥様の目から全体を見渡せる絶妙な配置。小上がりの和室はーさんの要望で、お客様をおもてなしする場であったり、春には雛飾りを楽しむ、お子さんと一緒に過ごしたりと、心落ち着くスペースとなっています。「親身になってくれる人柄に惚れて玉井建設さんをお願いしました」とーさん。室内は床をサクラ無垢フローリング、壁を透湿クロス、腰壁と天井を杉の羽目板で仕上げた心地良い内装。人と家の健康を大切に考えた「呼吸する家」WB工法を採用した資産価値の高い家として、国の長期優良住宅にエリア内で早期に認定されました。いつまでもご家族と共に歴史を刻む健康で長寿命な住宅として住み継がれていくことでしょう。

## Case.5

# 家族の絆を深める平屋の家は住み継がれる長期優良住宅

玉井建設 長野市・1邸 家族構成/夫婦+子ども2人

右/大屋根をかけた南面外観。玄関中央ポーチのアール屋根が個性的。  
 左/緩くカーブするアール屋根をつけた幅広のポーチ。屋根の破風部分もアールでデザイン。軒は杉の羽目板。

